

活用するスマート農業技術

## 栽培管理システム



新たな生産の方式

## データを産地内で共有し、次期栽培に活用

水稲において、栽培管理システムから得られたデータ（地力、生育状況など）を産地内の農業者と共有し、そのデータと比較しながら次年度の栽培管理を改善する。

### <申請者>

株式会社 食農（秋田県大仙市）

経営概況（2026年4月時点）

経営規模：水稲41ha、大豆15ha、アスパラ2.5a

従業員数：5名

### <対象品目>

水稲

### <計画の実施期間>

5年間

### <活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

### <生産方式革新事業活動のイメージ 等>



株式会社食農 土井代表



栽培管理システム（KSAS）

### ～認定を受けて一言～

認定をいただいたことを励みに、スマート農業を活用しながら、経営面積を拡大し地域にも役立つ取組を進めていきたいと思っております。